



呉市

呉市すこやか 子育て支援センター 「くれくれ・ば」

- 問 合 TEL.0823-25-3482
- 実施場所 呉市宝町2-50-レクレ4F
- ホームページ
<http://www.kure-kosodate.com/sukoyaka/kurekureba/>



ひとりの子育てからみんなの子育てへ

<『くれくれ・ば』って?>

0・1・2歳の乳幼児に配慮した親と子の安全・安心な子育て交流ひろばとして、親子で交流するためのスペースやファミリーに関する各種相談など、子育てを楽しみ、地域で子育てを支えていくための様々な要素を集約した、子育て支援拠点施設です。

<利用時間> 月曜日～金曜日 9:00～17:00 土曜日9:00～16:30
(日曜日・祝日・年末年始は休み)

<利用方法> 初めて利用される方はメンバーズカードを作成し、スタッフが施設をご案内します。

- <特 徴>
- 安全に配慮し、親子で楽しく遊べるひろばです。
 - ・誰かと出会える、つながりが持てるひろば
 - ・人に助けってもらえる、人の役に立てるひろば
 - 定期的な行事として
 - ・子育てサロン…毎週火・木曜日、第3土曜日 10:00～12:00
 - ・あかちゃんサロン…年4回開催(要予約) 10:30～12:00
 - ・育児サロン…年6回開催(要予約)2回1セット 10:30～12:00 など

※詳しいひろばの様子はホームページをご覧ください。



呉市

呉市すこやか 子育て支援センター 「ひろひろ・ば」

- 問 合 TEL.0823-76-1616
- 実施場所 呉市広古新開 2-1-3 広市民センター3F
- ホームページ
<http://www.kure-kosodate.com/sukoyaka/hirohiroba/>



ひとりの子育てからみんなの子育てへ

<『ひろひろ・ば』って?>

0・1・2歳の乳幼児に配慮した親と子の安全・安心な子育て交流ひろばとして、親子で交流するためのスペースや、子育てに関する各種相談など、子育てを楽しみ、地域で子育てを支えていくための様々な要素を集約した、子育て支援拠点施設です。

<利用時間> 月曜日～金曜日 9:00～17:00 土曜日9:00～16:30
(日曜日・祝日・年末年始は休み)

<利用方法> 初めて利用される方はメンバーズカードを作成し、スタッフが施設をご案内します。

- <特 徴>
- 「あなたの妊娠から子育てまでを見守る『ひろひろ・ば』」をコンセプトに、
 - ・利用者の利用者による利用者のためのひろば
 - ・妊婦にやさしいひろば ・子どもが夢中になれるひろば
 - ・新しい出会いのひろば…をめざし運営しています。
 - 定期的な行事として…「あかちゃんひろば」「おしゃべりひろば」「プレママひろば」などがあります。

※詳しいひろばの様子は HP をご覧ください。

・利用者ママのサークル「いろは」のブログ <http://ameblo.jp/irohairo-2/>



呉市

つくし文庫ジオジオの絵本会

- 実施場所 呉市焼山泉ヶ丘 1-11-4
呉市焼山泉ヶ丘自治会館



自治会館での絵本会が子どもたちの成長を見守っています

つくし文庫ジオジオは、呉市焼山泉ヶ丘自治会館の中にある本棚を中心に、文庫活動と絵本会を月に1回、第4土曜の10:00~11:00に開催しています。自治会館での絵本会というのは珍しいそうです。

2006年のクリスマス会からスタートして、今年で10年になります。

恒例の自治会放送は「ポンポンポン〜♪」10時から、泉ヶ丘自治会館で絵本会を開催します。小さい子どもも小中学生も、大人も、どなたでも遊びに来てください。」と、団地に声が響きます。この放送を、毎月楽しみにしている高齢者の方もいらっしゃると思います。

プログラムは、絵本の読み語りや紙芝居に加えて、昔話やわらべ歌、なぞなぞや手遊びはもちろん、時には人形劇や手品、何でもござれのお楽しみ会です。

お爺ちゃんやお婆ちゃんが孫を連れて来たり、ふざけている兄弟を「こりゃ」と、叱ったりすることもあります。また、1歳の女の子が小5になった今では、絵本の読み語りや紙芝居を演じて、小さい子どもたちの目標になっています。

近所のスーパーや公園でバツリ会う子どもたちに「元気? 大きくなったね。ジオジオで待ってるよ〜」と自然に手を振りあえるのは、私たちにとっても嬉しいことです。



呉市

文化と子育て支援ネットワーク応援団 サラダボウル

- 実施場所 広島県内
- ホームページ http://www.ikuchan.or.jp/circle/zeniki/post_056.html



安心して子どもを産み育てられる社会を目指してネットワーク創り

1995年に、映画『ガイアシンフォニー』を自主上映しよう!と集まった仲間とスタートしました。

子育て支援という言葉もない時代でしたが、子育て中こそ文化に触れて欲しいという想いから、映画上映に託児51名(障害児含む)を預かり、行政やメディアに、子育て中のパパママの想いを発信しました。

それから、『みんなで子育て』や『わくわく子育ておもしろ缶』など、子育て支援イベントを呉市、広島市で子育てサークルと共に開催。

イベントを通して、新しい時代の地域コミュニティを創り出すために、生活者の視点を行政やメディアに発信し続けています。

会員制を取らず、活動のテーマごとに同じ思いの人が集まるという、ゆるやかな人と人のつながりをとっています。又、小児医療の充実と向上を提案し、「エンゼル・ネットワーク」「えほんのつばさ」「呉かみしばいのつどい」とリンクして活動しています。

子育てにやさしい広島推進協議会メンバー。ひろしまこども夢財団地域子育てコーディネーター。ひろしまこども夢財団子育て情報ネットワーク連絡会委員。#8000 小児救急電話相談事業評価委員など。



呉市

呉かみしばいのつどい

- 問 合 TEL.090-6402-4579(関家)
- 実施場所 広島県呉市中央 6-2-9
生涯学習センター4階(つばき会館)
- ホームページ
<http://blog.goo.ne.jp/brookieandherlamb>



出前しま～す♪子どもの心に届く紙芝居

「呉かみしばいのつどい」監修 紙芝居『ふうちゃんのそら』は、呉市在住の中峠房江(なかたお ふさえ)さんの7歳のときの経験をもとに作られました。中峠さんは、これまでも自身の戦争体験を子どもたちに語ってきましたが、「呉空襲の体験を通して、平和な子どもの未来に希望を託せる紙芝居を作りたい」という長年の思いを形にしたのが『ふうちゃんのそら』です。70年経った今でも花火が怖いおばあちゃん(ふうちゃん)の話を、孫に語っていく紙芝居です。紙芝居・絵本作家よこみちけいこさん(呉市在住)の脚本と画により、戦争の怖さや悲惨さを表現するのではなく「命をつないでいくこと」を伝えられる作品が生まれました。出前『ふうちゃんの紙芝居コンサート』では、楽しい紙芝居の実演や、ピアノや楽器の伴奏に合わせて子どもたちと大合唱♪共感する喜びを体感できますよ!広島県内の保育所・幼稚園・小学校や児童館、子育てサークル等お問い合わせいただいた各地に出張してしま～す。ぜひ、お声かけくださいね!!そして、もう一つの出前講座「こどもの心に届く紙芝居講座」。子どもたちは紙芝居が大好き!!演じ方や選び方を知ると、すぐに子どもたちと心を通わせることが出来ます。活動に紙芝居を取り入れてみませんか?

出張紙芝居講座の様子(よこみちけいこブログより)

<http://blog.goo.ne.jp/yokoko123/d/20151007>

偶数月の第3金曜日10時から、呉市生涯学習センター(つばき会館)で紙芝居を学ぶ会を開催しています。一緒に紙芝居を学びましょう!!



呉市

トビキリ夏祭り実行委員会 「トビキリ夏祭り」

- 実施場所 呉市
- ホームページ
<https://ja-jp.facebook.com/tobikirinatsu>



子どもたちの心に残るお祭りを自分たちで!

トビキリ夏祭りは、アナログな遊び、ラムネの早飲みや紙芝居、子どもたちが楽しめるワークショップを取り入れたご家族で楽しんで頂くイベントです。

昔に比べて地域の祭りが少なくなっていく現状に、“子どもたちの心に残るお祭りを自分たちでできないか?”というのがきっかけで、2009年に始まり、去年で6回目を迎えました。子どもたちの心に残るお祭りになるように開催場所は固定しておらず、呉市内の旬な場所・僕たちが気に入った空間で開催。

第4回は、呉陸橋下にあった古き良き雰囲気卓球場(現在は陸橋部分改修工事をした為卓球場はなくなり綺麗になってしまいました。)

第5回は「夏の町探検」と題して呉市中通2丁目界隈のお店を回るスタンプラリーで子供たちとお店の方のふれあいをテーマに開催しました。

第6回は「夏のたてもの探検」と題して、旧海軍が倉庫として使っていた築80年以上の木造洋館「呉YWCA」で開催し、歩くとギシギシと鳴る階段を始め、木の温もりと呉の歴史に触れる事ができるお祭りになったかと思えます。



呉市

食育サポート『やさいっ子』

- 問 合 TEL.090-5729-2478(高野)
- 実施場所 呉市近郊・広島市近郊
- ホームページ
<https://www.facebook.com/yasaiko/>



子どもたちに"愛"と"元気"の贈り物

人は食べるもので出来ていて、息をすることで生きています。“食”と“呼吸”は生きる土台となるのです。食育サポート『やさいっ子』は、食事の時間を使って「子どもたちに“愛”と“元気”の贈り物」をコンセプトに活動しています。

“命”の入り口である“口”、みなさん“口の育て方”意識されていますか？

“食べること”は自然に出来ることではなく、毎日のお食事で覚え、上手く食べられるようになっていきます。丸呑みしてしまう、噛んでくれない、食事中くちゃくちゃ言う、食べてくれないなど、せっかく作った食事を楽しく食べられるようになるには、意欲を引き出してあげることが大切で、ちょっとしたコツがいりますね。お口のこと、食生活のこと、みなさんで愉快地ランチタイムを囲みながら、一緒に楽しく学びましょう。ひとりでの食事より、みんなでの食事の方が美味しく楽しいに決まっています！

◆お口の相談会（歯科衛生士）▷▷▷

お口の発達、食べ方、むし歯予防、歯並び予防、おやつ、仕上げ磨き など

◆食の相談会（調理師）▷▷▷

旬の食材、レシピ、美味しい野菜、調理法、おすすめ品紹介 など

———みなさんで、美味しく楽しいランチタイム♪———

☆実際に子どもの食べ方、食べさせ方を見て歯科衛生士がアドバイスをしています☆

コラボして頂ける方も随時募集しております。



呉市

特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY

- 問 合 TEL.0823-24-5646
- 実施場所 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
- ホームページ
<http://kure-yyy.org/>



子どもや若者の"やりたい気持ち"を応援

(特) 呉こどもNPOセンターYYYは、子どもたちがのびのび育つこと、また社会に夢や希望が持てることを願いながら、子どもや若者の“やりたい気持ち”を応援している団体です。最大の特徴は、乳幼児から80歳代までと会員層が幅広いこと。具体的にやっているのは、子ども体験活動、子育て支援活動、鑑賞活動です。

子ども体験活動では、家族だけでは機会がもちにくい、キャンプやいも煮会、雪あそびなどの自然体験、子どもがつくる子どものためのまちづくりイベントや、地域の商店街・廃校を使った忍者ごっこなどのまちづくり体験を行っています。

子育て支援活動では、人形劇サークルを結成し、市内の育児サークルや保育所などで公演。ママも好きなことで輝きたいと、自分たちで企画・上演しています。

また鑑賞活動では、年間3～4回、人形劇や舞台劇、芸能などの舞台を観たり、夏期に星空映画会を行ったりしています。子どもからおとなまで、本物に出会う！元気に楽しめる！ことを大切にしています。

他にも、市政やまちづくりについての講座など、関わった人たちがよりたくさんの価値観に出会える機会を提供しています。

詳しくはホームページをご覧ください。



竹原市

NPO法人 ふれあい館ひろしま

- 問 合 TEL.0846-22-9100
- 実施場所 竹原市中央 2- 4- 3
- ホームページ
<http://www.tanet.ne.jp/fureai15/>



笑顔で子育てができるようにお手伝いしています

NPO法人ふれあい館ひろしまは、2007年3月に「たけはらふれあい館」という名称で子育て支援活動をスタートしました。

主な活動は、親子で遊べるひろば(つくしんぼ)、子どもさんをお預かりする一時預かり(たんぼぼ)です。

毎月1回の子育て相談会(こころすくすく)、お誕生会(にこにこバースデー)、こうのとりのcafeなど、工夫を凝らしたイベントも実施しています。

親子さんが安心して、「ほっ」と息がつける様な居場所を目指して活動しています。

スタッフは地域の子育て中、子育て経験者、保育士など様々な世代がいます。

自分の子育てで悩んだり、困ったりしたこと、喜びを感じたことなどの経験を生かし、子育て支援の場で、お母さんたちが笑顔で子育てできるようにお手伝いをしています。

この他に、病後児保育(さくらんぼ)、放課後子ども活動(赤とんぼ)、ホスピスケア・介護相談(つむぎの路)、悩み相談(いのちのホットライン)など、「いのち」をキーワードに活動している複合施設です。

詳しくはホームページをご覧ください。



呉市

話のシャワー 絵本会

- 問 合 TEL.0823-71-9077
- 実施場所 呉市阿賀中央 6-2-16
阿賀まちづくりセンター



大人もいっしょになって自由にのびのびと楽しむ場です

どなたでも気軽に参加していただける絵本会です。

赤ちゃんからご高齢のかたまで、いろいろな方がいらっやいます。

その時の聞き手に合わせ、またリクエストに応じて絵本を読み、手遊び、わらべうたを楽しみ、アートワーク、折り紙や積み木で遊ぶ時間もとっています。

乳幼児だけの場ではありませんが、少し大きいお兄ちゃん、お姉ちゃんが、絵本を聞いたり遊んだりするのを、赤ちゃんがじっとながめてうれしそうにしていたり、大きい子が小さい子の面倒をみながら絵本を楽しんでいたりと...

さまざまな年齢の子どもたちとともに、大人もいっしょになって、自由にのびのびと楽しむ場となっています。



東広島市

NPO 法人 子育てネットゆめもくば

- 問 合 TEL.082-431-3350
- 実施場所 東広島市西条町西条東 1300-3
A. I. T 101
- ホームページ
<http://yumemokuba.net/>



地域の子育て子育て環境を良くすることに貢献したい

キッズひがしひろしま ゆめもくば は、平成19年より、東広島市から「地域子育て支援事業、地域機能強化型利用者支援事業」の委託を受け、NPO 法人子育てネットゆめもくばが運営しています。

「ひろば」は、主に0歳～2歳の親子がくつろいで利用できる環境を整え、月曜から土曜までオープンしています。

スタッフは、直接相談にのるだけでなく、共通点を見つけて利用者同士をつなぎ、サポートしあえる関係性をつくることを大切にしています。親子の愛着形成、虐待防止、仲間づくりを目指して「ママほっと講座」「親子クッキング」「親子ヨガ」多胎児支援として「ふたごちゃんあつまれ」「妊婦さんの見学会」を定期開催しています。

また、小児科医、歯科医、臨床心理士、保健師、栄養士といった専門家の方に来ていただき、お話をいただいています。

今年度からは、あらたに「コーディネーターの日」を設け、利用者支援事業について広報しながら情報を提供しています。

私たちは、地域の子育て、子育て環境をよくすることにどう貢献できるか、小さくてもいいから新しい試みをひとつでも積み重ねられるよう活動していきたいと思っています。



大竹市

NPO 法人 子育てハッピーネット ほのぼのん

- 問 合 TEL.0827-57-8333
- 実施場所 広島県大竹市松ケ原町 445-2
- ホームページ
<http://members.fch.ne.jp/honobonon/>



自然に囲まれたログハウス "ほっと" して元気になってね

NPO 法人子育てハッピーネットほのぼのんが運営する「松ケ原こども館」は、自然豊かな大竹市松ケ原町にあり、ログハウスのかわいい建物が印象的な親子の交流の場です。外は芝生が広がり、大型遊具もあり思いきり遊ぶことができ、もちろん駐車スペースも広いです。

H28、7月より開館日が週3日から週5日になり、念願だった土曜日開館が実現しました。月・火・水・金・土曜日の10時～16時まで利用できます。

ランチルームもあり、お弁当やおやつを持って1日のんびり過ごして頂くことができます。季節の行事や毎月のお誕生日会、また講師を招いてのエクササイズやリトミック、積木等、各種講座も無料で参加できます。

地域の方々と協力して行う田植え、稲刈りなどの自然体験は毎年人気です。松ケ原こども館は、大竹市に限らず広島市内や岩国からの利用の方も多いため、乳幼児に限らず中学生まで利用していただけますので、ご家族揃って遊びに来てください。

松ケ原こども館に行くど「何だか心がほっとして元気になる」そんな温かい場をみんなで作っていきたく、笑顔いっぱいスタッフが待っています。

是非一度遊びに来て下さい。



廿日市市

大野第六区子どもの居場所づくり委員会 六区子ども塾

- 問 合 TEL.0829-55-2873(青木)
- 実施場所 廿日市市大野第六区



子どもたちは地域で育てよう!子ども塾の取り組み

平成 26 年 4 月、地域が子育てを援助し、子どもが育つ場を提供する必要があるのでは…と考え、地域の 8 人で委員会を立ち上げ、「大野第六区子ども塾」の活動が始まりました。

「六区子ども塾」は、地域の小学生を対象に年間で 30 回以上の活動プログラムを行っています。一回ごとに学習時間の後、JA さんとサツマイモ植え、平和公園への遠足、夏休み勉強会、手品や折り紙の教室、しめ縄づくり、将棋教室や絵手紙教室など地域の様々な地域人材を活用して取り組んでいます。また、敬老会への出演や文化祭への作品出品、地域の集会への参加など、できるだけ発表の場につなげ地域との交流も進めています。

平成 28 年度は 42 名の小学生が登録し、25 回のカリキュラム、オープンの会を 13 日開催しました。最初は集団になじめなかった子どもが、次第にルールを身につけたり、積極的に関わるなどの成果が見られました。

今の子どもたちは行き場を失っています。今こそ、各地に居場所づくりが必要です。



東広島市

地域子育て支援センター マザーグースの部屋

- 問 合 TEL.082-420-4300
- 実施場所 東広島市高屋町中島490番地 5
- ホームページ
https://www.igl.or.jp/kinder/hoiku_higashihiroshima/support/index.html



地域に愛される子育て支援センターになりたい

「マザーグースのへや」は、遊びを通して親子交流の輪を広げるとともに、身近な相談機関として子育て家庭に対する育児支援をしています。

就学前までの子どもさんとその保護者を対象に、「子育てひろば」の定期活動は月～金曜日の 8:30～13:30 に実施しています。室内や園庭で自由に遊んだり、手作りおやつ、絵本やわらべうたと一緒に遊ぶ時間もあります。


そのほか、「庭であそぼう(在園児との交流)」・BP プログラム・子育て講座・土里夢講座(親子芋掘り)など様々なイベントも企画しています。

子育てについての相談は、電話や面談、メールなど随時受付けています。発達・精神的不安など、必要な場合は専門機関をご紹介します。

地域に愛される子育て支援センターとして、このような活動や個別の相談を通し、地域のみなさまの子育ての一助になりたいと思っています。



府中町 府中町社会福祉協議会
ボランティア協議会
おもちゃ広場「てぶくろ」

- 問 合 TEL.082-285-7278(府中町社会福祉協議会)
- 実施場所 安芸郡府中町浜田本町 5 番 25 号
府中町ふれあい福祉センター内
- ホームページ 
http://www.ikuchan.or.jp/circle/fuchucho/post_075.html



みんなでおおらかに見守ってます！

おもちゃ広場「てぶくろ」は、布の遊具を作るグループとそのおもちゃを使ったオープンスペースのあそびの広場グループで活動しています。

メンバーが、子供たちの笑顔を思いながら、安心して遊べるように素材も工夫して作っています。お弁当箱、魚釣りなど 42 種類が貸出を待っています。リピーターも多いですが、子供会、老人会への新規貸し出しも増えています。ストラックアウトが大人気です！

遊びの広場では、子供たちが、お気に入りのおもちゃを取り合ってケンカになったりしますが、皆でおおらかに見守りながら、子供たちの思いやあそびを手助けしています。いろいろな触れ合いの中で、お母さん同士が情報交換したり、悩みや知恵を出し合いながら、子育てを少しでも楽しんでできるように応援しています。子供たちの成長を共に喜ぶことが、いちばんの喜びです！！



江田島市 星の家(ほしのおうち)

- 実施場所 江田島市沖美町畑



沖美の風景を一望できるリラックス空間

星の家は、地域住民の皆さんが年代を問わず集まり、ゆったりとリラックスできる空間を目指しています。子育てを一人でするのは難しく、大変なものです。そんな中、子どもたちを遊ばせながら、保護者の皆さんがゆるりとくつろげる場所を提供したいと考えています。

星の家は、元々保育園でした。子どもたちのために造られた空間・開放的な造り、そして高台にあり沖美の美しい風景が一望できます。園庭の遊具はもちろん、こだわりのきのおもちゃやたくさん絵本・紙芝居に子どもたちはすぐに夢中になってます。弾けるような子どもたちの笑い声につられるように、地元の高齢者の方もふらりと立ち寄りくださいます。そして、昔の育児話を聞いたり、世間話などしていると、次第にどなたもほころんで…星の家はそんな、ゆったりとしたい人と人の繋がりを作るお手伝いをしています。

主な活動は、節分、ひな祭り、園庭での花見や七夕、お月見、クリスマス会など、季節の行事を実施しています。行事を行う側も参加する側も自由参加な活動なので、ゆる〜集まりです。フラダンスや楽器のライアーなどのサークル活動も行っており、ママさんたちが子連れで楽しんだり、自分の時間をエンジョイしたりしています。



府中町

子育て支援サークル 「こつばき* mama」

- 問 合 TEL.082-286-3212(児童センターバンビーズ)
- 実施場所 (窓口)府中町社会福祉協議会
児童センター「バンビーズ」

府中町

府中町社会福祉協議会 ボランティア協議会 サークル「にじ」

- 問 合 TEL.082-285-7278
(府中町社会福祉協議会)
- 実施場所 安芸郡府中町浜田本町 5 番 25 号
府中町ふれあい福祉センター内

安心して子育て出来る関係を築く手助けを…

「こつばき* mama」は子育て中の保護者を対象にした小児医療講座をしている安芸郡府中町の子育て支援サークルです。子どもが急に病気やケガをすると、親はうろたえてしまうことが多いと思います。必要以上にあわてて、後から思えば「こうすれば良かった…」と苦い気持ちで振り返ることもしばしば。

「そんな時に落ち着いて対処できる“わたし”になるにはどうしたらいいかな？」をゴールに講座を実施しています。小児科医の先生・小児科専門の看護師さんなどに来ていただき、保護者と病院の上手な付き合い方や、相談しやすい関係づくりのきっかけにしたいと思っています。また、参加者が落ち着いて考える場づくりのために、託児を併せて行っています。過去の講座に参加した先輩ママが中心となり託児部門を担っています。

子育て中にイザという時、頼れる心強い存在は専門家だけでなく、身近な子育て仲間であることも少なくありません。

私たちは先輩ママとして、講座を通じて安心して子育てできる関係を築く手助けができればと思います。

左上: 小児医療講座案内チラシ

左下: 講座の様子 (平成28年)

右下: 託児の様子 (平成28年)



参加者とボランティアが共に楽しんでます

すでに我が子も社会人となり、「子育て」を共有してきた親同士が11年前に、「子育て中の親が集える場所を作りたい」と

社会福祉協議会に相談したのが活動の始まりです。

“親がりフレッシュできる場を提供する”ことで“いい親子関係を築くお手伝いをする”ことを目的に発足しました。

最近の活動はモノ作り中心ですが、それにより会話のきっかけができ、参加しやすくなりました。またママ達の参画により、参加者のニーズに近づいたのか、作る楽しみのために来られる方も増えました。

モノ作りしているママ達の顔は生き生きとして、子育ての息抜きにもなっているとのこと。できた作品を、家族に自慢できると、嬉しそうに持って帰る姿を見ると、こちらまで嬉しくなります。

※写真上・右下: 「牛乳パックのいす作り」と「かわいいチョコ作り」

これからも、来て良かったなあとってもらえるような、また、参加者とボランティアが共に楽しめる、取り組みをしていきたいと思っています。

※写真左下: 「楽器を作って鳴らして、バイオリン弾きの魔女とおばけ屋敷であそぼ〜」



海田町

海田子育て支援サークル くすくす

- 実施場所 安芸郡海田町南つくも町 11-16
ひまわりプラザ
- ホームページ
<http://www1.megaegg.ne.jp/~kusu-kusu-kaita/>



私たちが子育て奮闘中!!

私たち「くすくす」は、子育て中のママが、子育て中のママをサポートしようと海田町内を中心に活動を行っています。

「家族が1番・くすくすは2番!」「何事も楽しんで活動しよう!」「つらい時、誰かに相談しよう!」が私たちの活動のモットーです。メンバーには、上は21才から下は1才まで幅広い年齢の子どもがいます。

お母さん達の笑顔が少しでも増え、それを見た子ども達も笑顔になればと、願いながら活動しています。

自分たちが、泣いて・笑って・怒っている子育ての毎日をママたちに伝え、一緒に子育てを楽しんでもらえると嬉しいです。

現在、活動しているのは、5月・9月のみです。

*春に親子イベント(年1回)

(親子で楽しむイベントが盛りだくさんです。)

*9月に医療講座:小児科医師・看護師・救急救命士による講座

(子どもの病気やケガについての不安を取り除いてもらおうと開催:全4回)

同世代の子どもを持つ私たちだからこそ、お母さんたちの気持ちに共感できることがあるのではないかと考えています。



府中町

府中町社会福祉協議会 児童センターバンビーズ

- 問 合 TEL.082-286-3212
- 実施場所 広島県安芸郡府中町
鹿籠1丁目21番3号
- ホームページ
<http://bannbi-zu.jellybean.jp/>



幅広い年齢の人が遊びに来ています

児童センターバンビーズは、府中町鹿籠地区に2009年にオープンしました。

乳幼児親子から中高生まで幅広い年齢の人が遊びに来ています。様々な行事やイベントには、地域の方々がボランティアとして参加し、交流を深めています。お父さんも利用できる行事もあり、家族みんなで気軽に遊びに来ることのできる施設です。

乳幼児向けの行事では、未就園児を対象とした子育てひろばやおはなし会で工作やリズム、大型絵本の読み聞かせなど、行事を通して親子で楽しんでいます。他にも赤ちゃん親子を対象としたベビーマッサージも大人気です。

小学生向けの行事では、月に2回程度「つくってあそぼう」という工作を行っており、どこのお家庭にでもある簡単な材料で子ども達が気軽に工作できる場をつくっています。また、子どもが店長をする青空カフェや園芸クラブなど子ども達の主体的な活動が出来る事業を行っています。中高生向けでは、中高生委員会やライブ実行委員会、料理講座など思いを形にできるよう支援し、活躍できる場の提供を目指しています。

写真左下:小学生向け「作って遊ぼう」 写真右下:ライブ実行委員会



坂町

福島・東北支援グループ 「てのひら」

- 問 合 TEL.082-820-1770
- 実施場所 安芸郡坂町平成ヶ浜2丁目2-95
なぎさ若竹保育園子育て支援センター
「なかよしハウス」内



一緒に頑張ろう!!の思いを届けるために

私たち《てのひら》は2013年9月に結成したボランティアグループです。
『忘れてないよ、一緒に頑張ろう!』という声を届けたい思いで、支援センターに来ているママ達が集まってグループが生まれました。
活動内容はその時々皆で話し合い決めていきます。
子ども達はボランティアさんや先生に見守ってもらいながら、ゆったりと・・・でも真剣に、出来ることから!と、取り組んでいます。
これまでに、どんぐり等の実を送ることから始まり、手作りの作品をお互いでプレゼントするなどの交流をしています。

この秋、活動も3年が経ちました。これからもスタッフでアイデアを出し合って、試行錯誤しながら『福島の《今》をみんなに伝えたい』という思いも持って活動したいと思っています。



熊野町

くまの・みらい保育園 「ぱおちゃんルーム」

- 問 合 TEL.082-820-5000
- 実施場所 広島県安芸郡熊野町神田 15-1
くまの・みらい保育園
- ホームページ
<http://mimyo.org/kumano-mirai/>



「ぱおちゃんルーム」での出会いに感謝

くまの・みらい保育園の子育て支援室「ぱおちゃんルーム」を開室して、今年で9年目になります。月曜日から金曜日の10時から12時まで、地域の子育て中の親子がつどい、みんなで楽しく遊んでいます。
ぱおちゃんルームが始まった時「ぱおちゃんルームってどんなところだろ」と不安な思いで来られた親子もおられました。そのお子さんも今は小学3年生になりました。
地域の方々のニーズもわからないまま始めたぱおちゃんルームですが
「ぱおちゃんルームがあったから辛い時の子育てでも乗り切ることができました。」
「ぱおちゃんルームがあったから、たくさんのママ友が出来て、今につながっています。」
「ぱおちゃんルームは実家に帰って来た感じがしてほっとします。」など
お母さん方から嬉しいお言葉をいただく度に、子育て支援の担当をさせていただくことに、感謝をしています。
お母さんだけでなく、おじいちゃんおばあちゃんなどさまざまな方々がお子さんを連れて来られますので、私たちスタッフは、時にはお姉さんや友人、お母さん、おばあちゃんになり、子育ての悩みやその他いろいろなお話を聞いています。
これからも遊びに行きたくなる様な「ぱおちゃんルーム」の雰囲気づくりを心掛けていきたいと思っています。ぱおちゃんルームの内容は、くまの・みらい保育園ホームページの「子育て通信」からご覧いただけます。



安芸太田町

夢づくり交流館 筒賀児童センター

- 問 合 TEL.0826-32-7100
- 実施場所 山県郡安芸太田町
大字中筒賀 401 番地
- ホームページ
<http://www.akiota.jp/jidou/tsutsugajidoucenter.htm>



安芸太田町

野うさぎ文庫

- 実施場所 広島県山県郡安芸太田町



さあ!子どもたちが帰ってきた!!放課後の子ども達と

筒賀児童センターは、放課後児童クラブと町内外の人たちとの交流連携の機能をあわせもち、12年前に設立された町の施設です。中国自動車道の戸河内インターを降りてすぐ、太田川沿いに児童館と夢づくり交流館という木造の緑の屋根付き運動場が見えてきます。自然に囲まれたセンターでは、町内複数の小学校からバスに乗り、授業を終えた1年生から6年生までの子どもたちが帰館してきます。

そして、自然体験や季節の行事、地域の方や講師を招いての行事などのプログラムや、ものづくりやみんなであそぶ行事などを計画し、いろいろな地域の子も達が関わり合って過ごしています。館内は、手作りの遊び道具や折り紙で作った壁画など、子どもたちの夢を育む作品がたくさん展示され、図書館も併設されています。また、屋根付きの運動場では、サッカーや野球、フットベースボール、バドミントンなど、雨天の日も思いっきり体を動かしてあそびを満喫しています。センターは、町内外の人たちの交流連携の場にもなっており、乳幼児親子から18歳までの子どもたち、地域の人や町に訪れる人たち・・・と、様々な人たちが利用します。夏休みなどの長期休暇には、祖父母の家に帰省中の子ども達が利用し、周りの自然と触れ合う姿も見られます。

これからも、安心して子どもたちを任せていただけるよう、チームワークを発揮しながら、さらなる力量の向上に努めてまいりたいと思います。



自然といっしょに

わが町安芸太田町は、自然の中でいきいきのびのびと子育てをさせてもらえる町です。その町で、野うさぎ文庫は18年前に誕生しました。

絵本が好き、子供と一緒に楽しみたいと集まったメンバーは現在27名です。

文庫メンバーの声により14年前には立派な図書館もできました。

私たちの興味の扉をひらき楽しませてくれる絵本を抱えて、月に1、2回のペースで小学校、保育所、図書館でおはなし会を開いています。

子供達の無限に広がる興味の横に絵本や本があったらどんなに心豊かに育つことか…

また、この町でしかできない自然と向き合える子育てがここではできます。

「筒賀の龍頭峡にヒキガエルのたまごがありましたよ～!子供たちと一緒に見に行きませんか案内しますよ」。

文庫の子育て中のお母さんから連絡がありました。

長年、田舎にいても見ることが出来なくなったヒキガエル。

静かな森の中にひっそりと小さな命がゼリー状のロープの中に美しく並んでいました。

童心にかえり、豊かな環境であることに喜びを感じました。

戸河内インターすぐそばにそんな自然が待っています。ぜひご家族で遊びに来てください。

